

株式会社メニコン

2023年3月期 決算説明資料

証券コード：7780

2023年5月15日

I .2023年3月期 連結業績概要

II .2024年3月期通期 連結業績予想

III .中期経営計画の進捗

IV .成長戦略

I .2023年3月期 連結業績概要

▶2023年3月期 連結業績

売上高：**1,101億円** 前年同期比 **+10.0% (増収)**

- ✓ メルスプラン累計会員数：**134万人** 1DAY会員数が増加
- ✓ アジアを中心に海外売上高伸長

海外売上高：257.2億円 → 333.5億円 (+29.7%)

円安による影響 + 12.0%、現地通貨建の伸長 + 17.7%

海外売上高比率：25.7% → 30.3% (+4.6pt)

売上総利益：**584億円** 前年同期比 **+10.6% (増益)**

原価率：47.2% → **46.9%** (△0.3pt)

営業利益：**120億円** 前年同期比 **+21.1% (増益)**

営業利益率：9.9% → **10.9%** (+1.0pt)

2023年3月期 連結業績サマリー

百万円

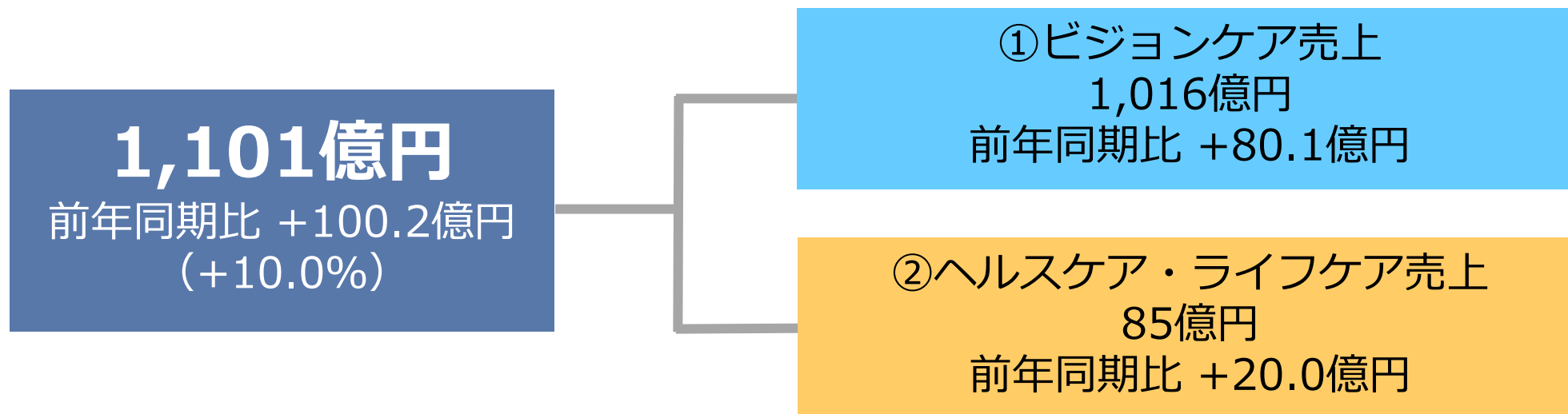
	2022/3期	2023/3期	前年同期比
売上高	100,172	110,194	+10.0%
売上原価	47,293	51,719	+9.4%
(原価率)	47.2%	46.9%	(△0.3pt)
売上総利益	52,879	58,474	+10.6%
販売費及び一般管理費	42,922	46,411	+8.1%
(売上高販管费率)	42.8%	42.1%	(△0.7pt)
営業利益	9,957	12,062	+21.1%
(売上高営業利益率)	9.9%	10.9%	(+1.0pt)
経常利益	10,055	11,755	+16.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	6,481	7,377	+13.8%

売上高の内訳

百万円

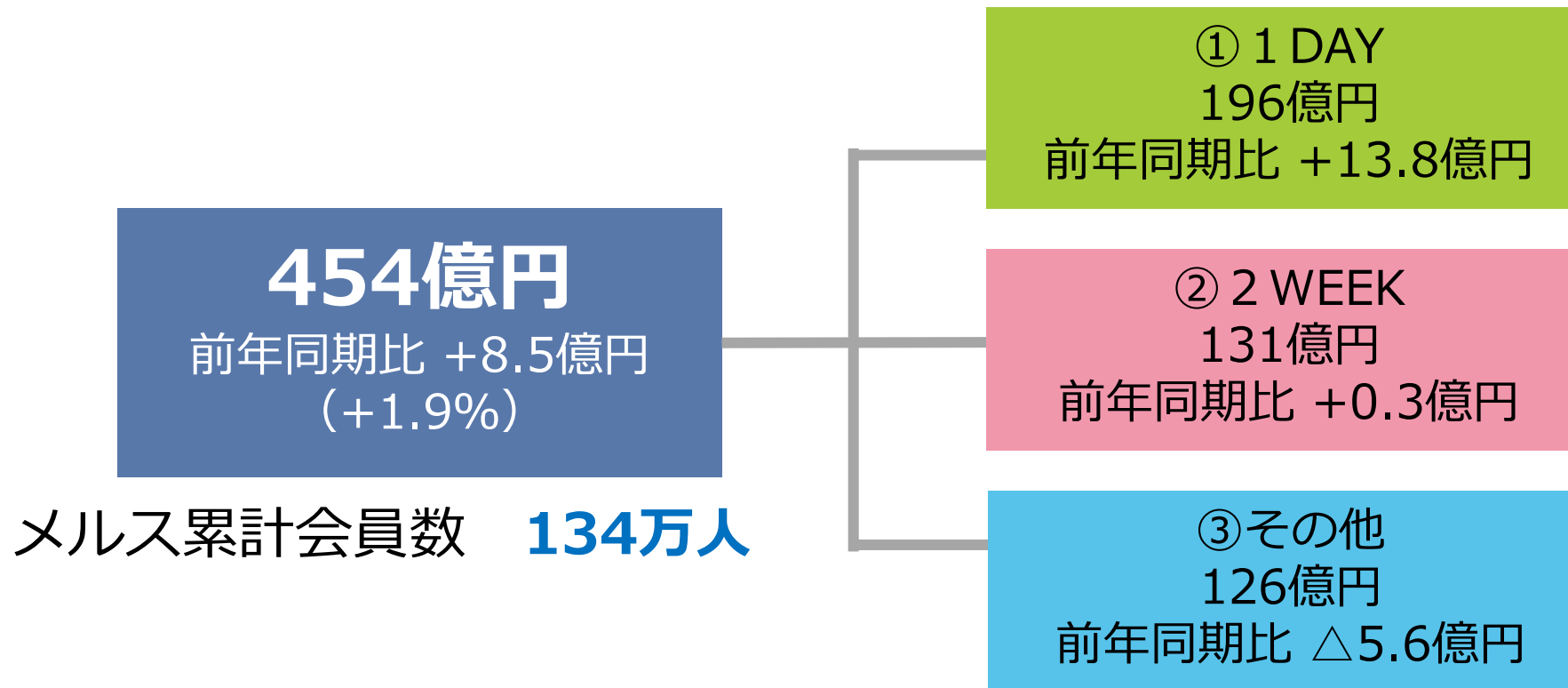
	2022/3期	2023/3期	前年同期比
連結売上高	100,172	110,194	+10.0%
① ビジネスケア	93,639	101,652	+8.6%
国内売上高	71,404	73,105	+2.4%
メルプラン	44,639	45,491	+1.9%
物販※・その他	26,765	27,613	+3.2%
海外売上高	22,234	28,547	+28.4%
欧州	9,052	10,869	+20.1%
北米	1,126	1,390	+23.4%
アジア	11,554	15,648	+35.4%
オセアニア・アフリカ等	501	639	+27.7%
② ヘルスケア・ライフケア	6,533	8,541	+30.7%
国内売上高	3,045	3,729	+22.5%
海外売上高	3,487	4,811	+38.0%

※「物販」はコンタクトレンズ・レンズケアを指します。



主な理由

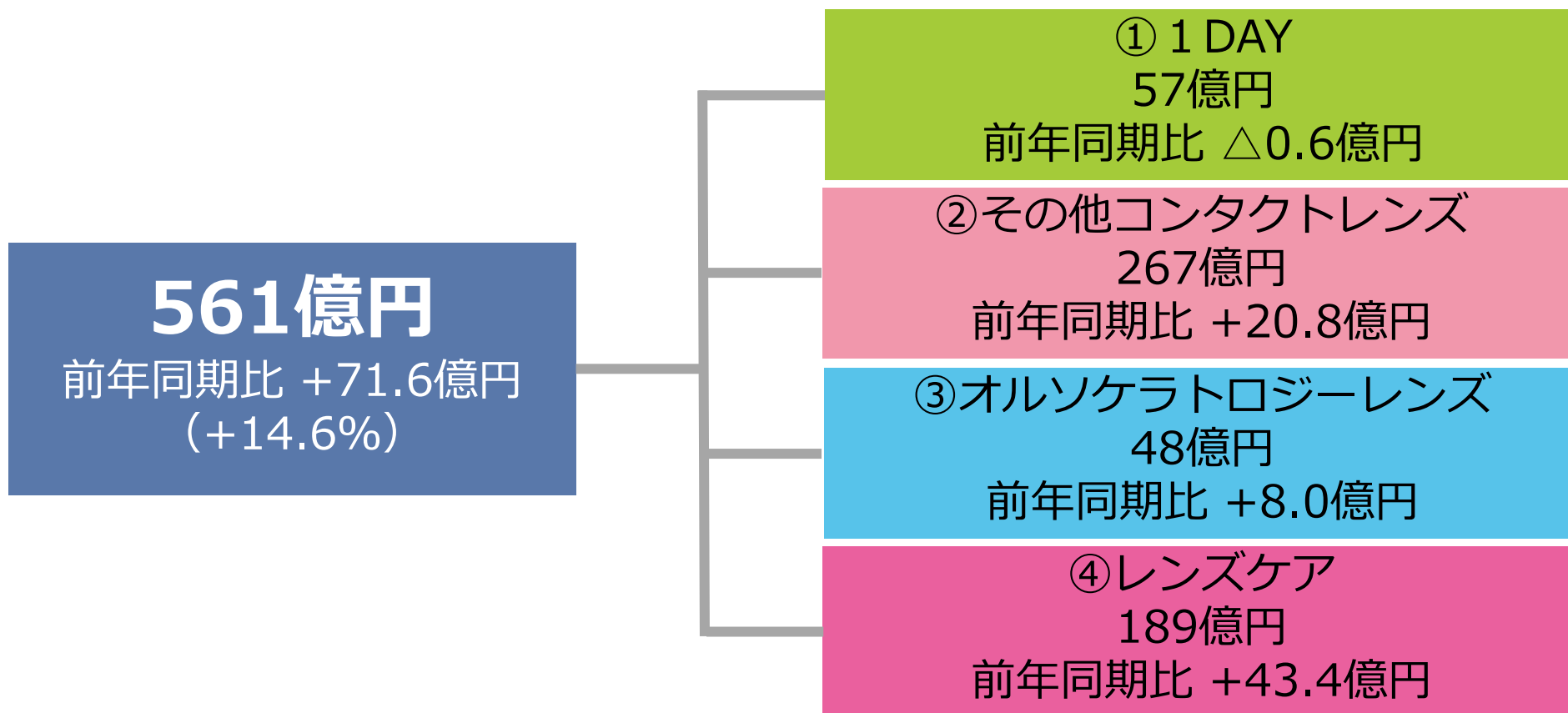
- ① 1 DAYを中心とした国内売上高及びアジアを中心とした海外売上高の増加
- ② 食品事業及び環境・バイオ事業の売上増加



主な理由

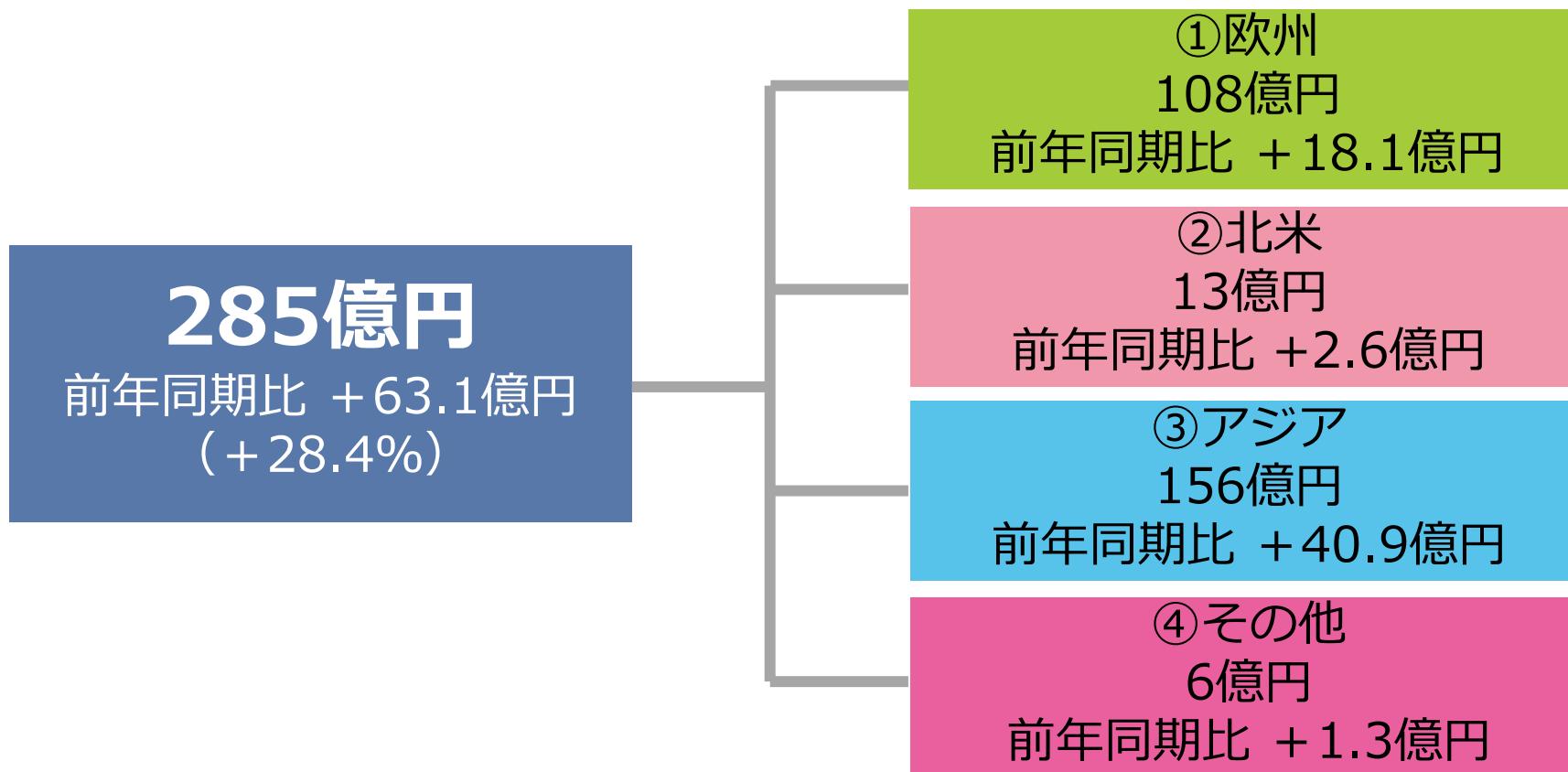
- ① 1 DAY会員数が増加
- ③ コンベンショナルレンズ会員数が減少





主な理由

- ①国内：△2.5億円 物販は減少するもメルスプランは伸長 (+13.8億円 前ページ参照)
海外：+1.9億円 欧州での大手量販チェーン店に対するOEM供給により伸長
- ②国内外の需要回復により伸長
- ③④主にアジアで伸長

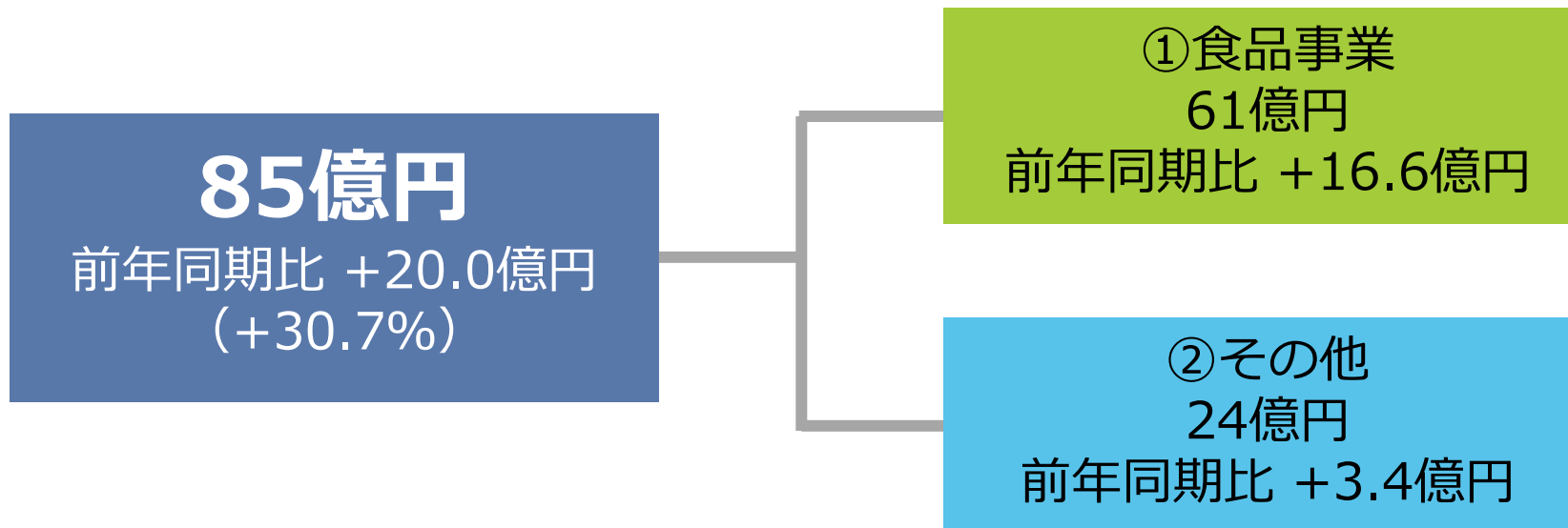


主な理由

- ① 欧州: ディスポーザブルコンタクトレンズ (1DAY・1MONTH) やレンズケアが伸長
- ② 北米: レンズケアが伸長
- ③ アジア: オルソケラトロジーレンズ・レンズケアが伸長

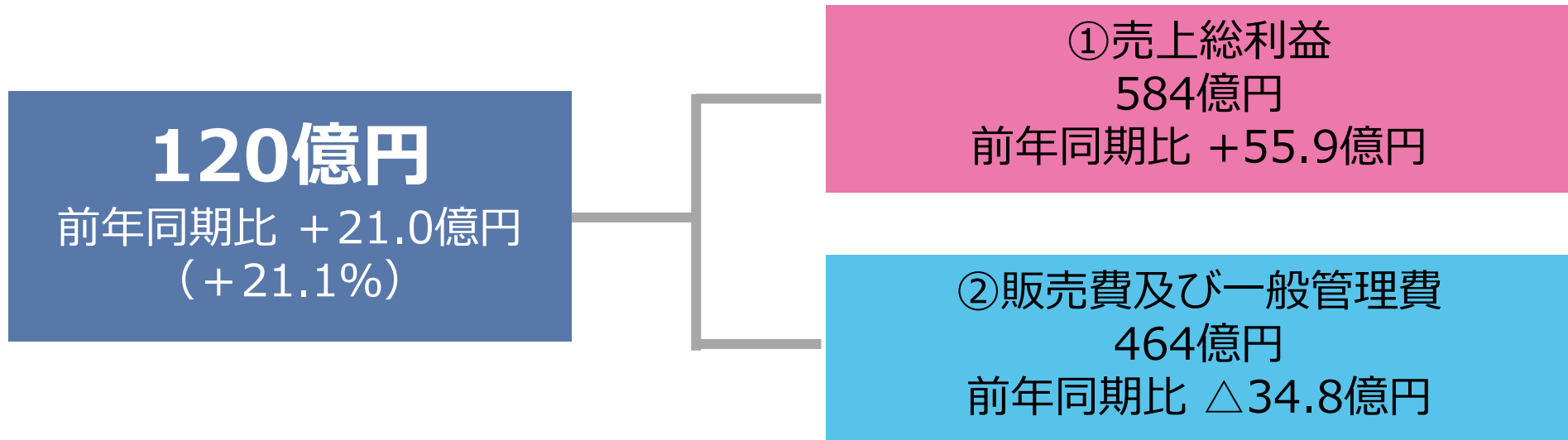
※中国法人と当社は決算期が異なるため、当社通期決算には中国法人の通期決算(1-12月)を取り込み。





主な理由

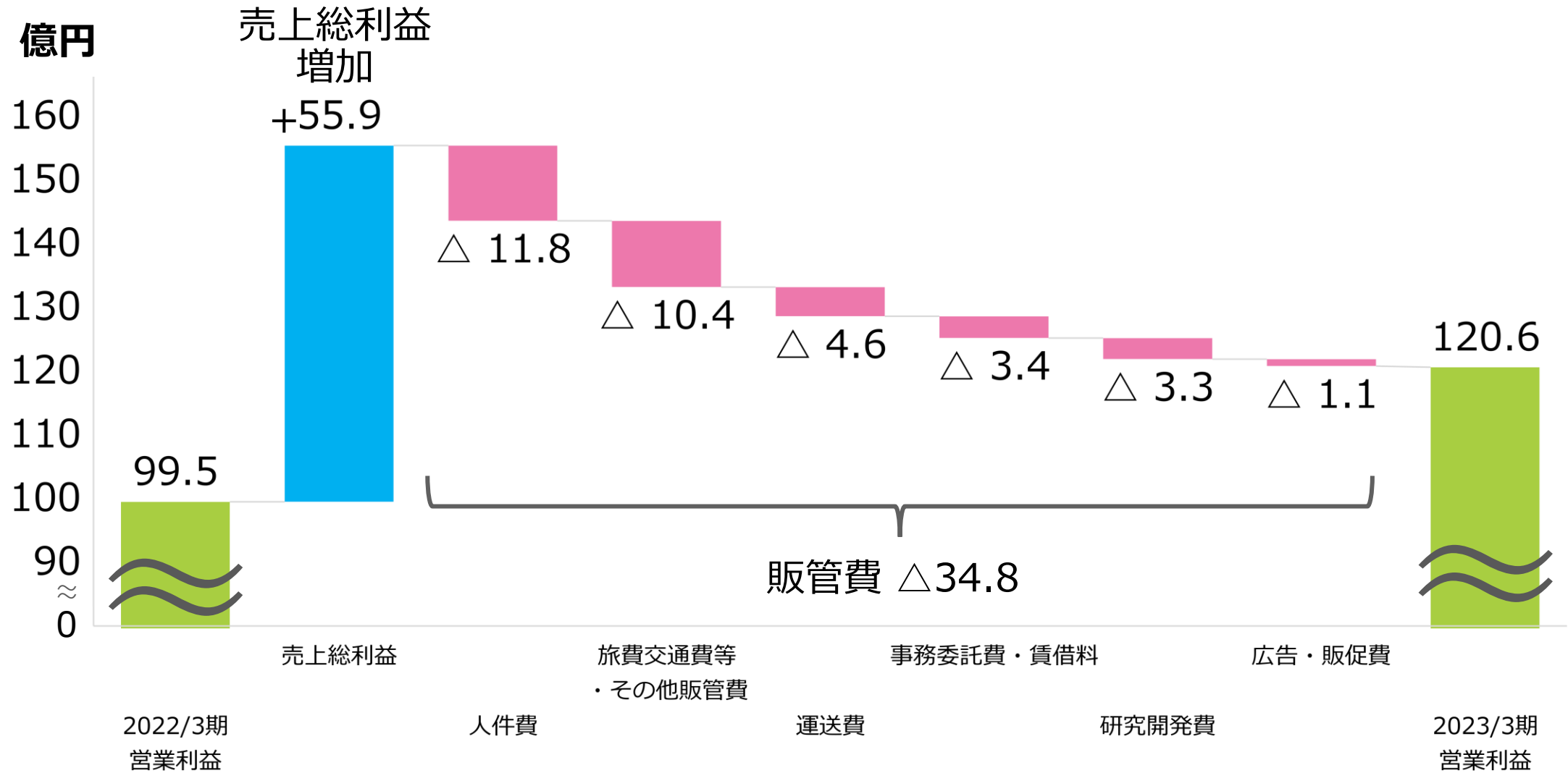
- ①輸出事業(鮮魚等)と輸入事業(乾物等)の販売拡大により伸長
- ②環境・バイオ事業等の伸長



主な理由

- ①売上高増加と原価率低減による売上総利益の増加
- ②売上高販管費率は減少
- ①②により、営業利益率は伸長：9.9% → 10.9% 前年同期比+1.0pt

連結営業利益分析



連結貸借対照表サマリー

百万円

	2022/3末	2023/3末	増減額
現金・預金	33,046	41,249	+8,202
受取手形・売掛金	11,269	12,411	+1,141
棚卸資産	15,785	17,418	+1,633
その他	4,086	6,622	+2,536
流動資産	64,188	77,701	+13,512
有形固定資産	49,421	57,143	+7,722
無形固定資産	11,601	11,470	△131
投資その他	5,767	6,207	+440
固定資産	66,790	74,821	+8,031
資産合計	130,978	152,522	+21,544

社債発行による
現預金増加等

1DAY工場
設備投資等

	2022/3末	2023/3末	増減額
支払手形・買掛金	4,894	5,609	+714
短期有利子負債	4,800	3,643	△1,157
未払金	4,748	5,517	+768
その他	8,244	9,582	+1,338
流動負債	22,688	24,352	+1,664
長期有利子負債	14,735	27,003	+12,267
転換社債型 新株予約権付社債	22,902	22,936	+34
その他	3,606	3,563	△42
固定負債	41,244	53,503	+12,259
負債合計	63,933	77,856	+13,923
純資産合計	67,045	74,665	+7,620

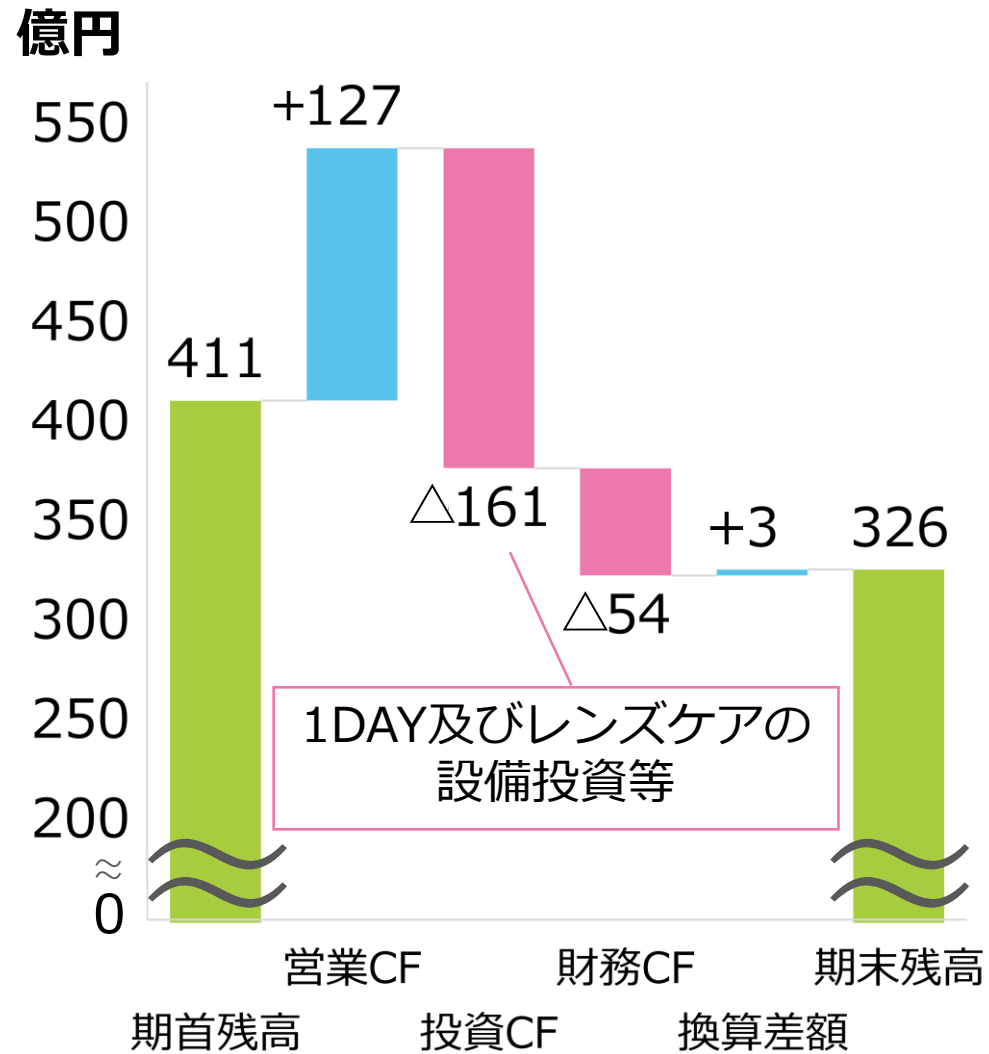
社債発行等

2023年3月31日

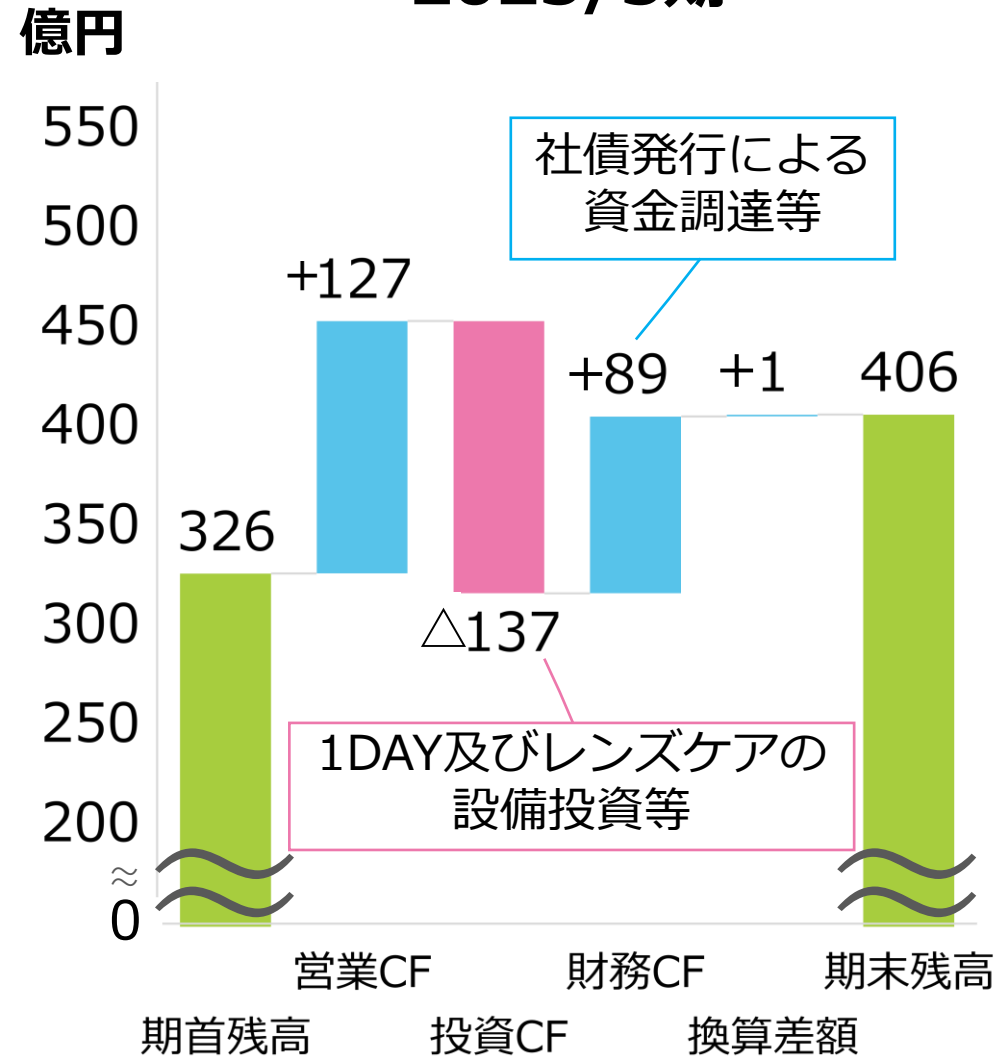
自己資本比率	47.5%
現金・預金残高	41,249
有利子負債	53,583

連結キャッシュフロー比較

2022/3期



2023/3期



Ⅱ .2024年 3 月期通期 連結業績予想

売上高：通期予想 1,160億円

前年同期比 **+58億円 +5.3%**

- ・メルスプラン：累計会員数136万人を予想
- ・物販：1 DAY(国内・欧米)及びオルソケラトロジーレンズとレンズケア(アジア)の販売伸長を予想

売上総利益：通期予想 618億円

前年同期比 **+33億円 +5.7%**

営業利益：通期予想 123億円

前年同期比 **+2億円 +2.0%**

連結業績予想

	2023/3期		2024/3期 予想	増減率
売上高	110,194	⇒	116,000	+5.3%
売上原価	51,719		54,200	+4.8%
(原価率)	46.9%		46.7%	---
売上総利益	58,474		61,800	+5.7%
販売費及び一般管理費	46,411		49,500	+6.7%
(売上高販管费率)	42.1%		42.7%	---
営業利益	12,062		12,300	+2.0%
(売上高営業利益率)	10.9%		10.6%	---
経常利益	11,755		12,000	+2.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,377		7,600	+3.0%

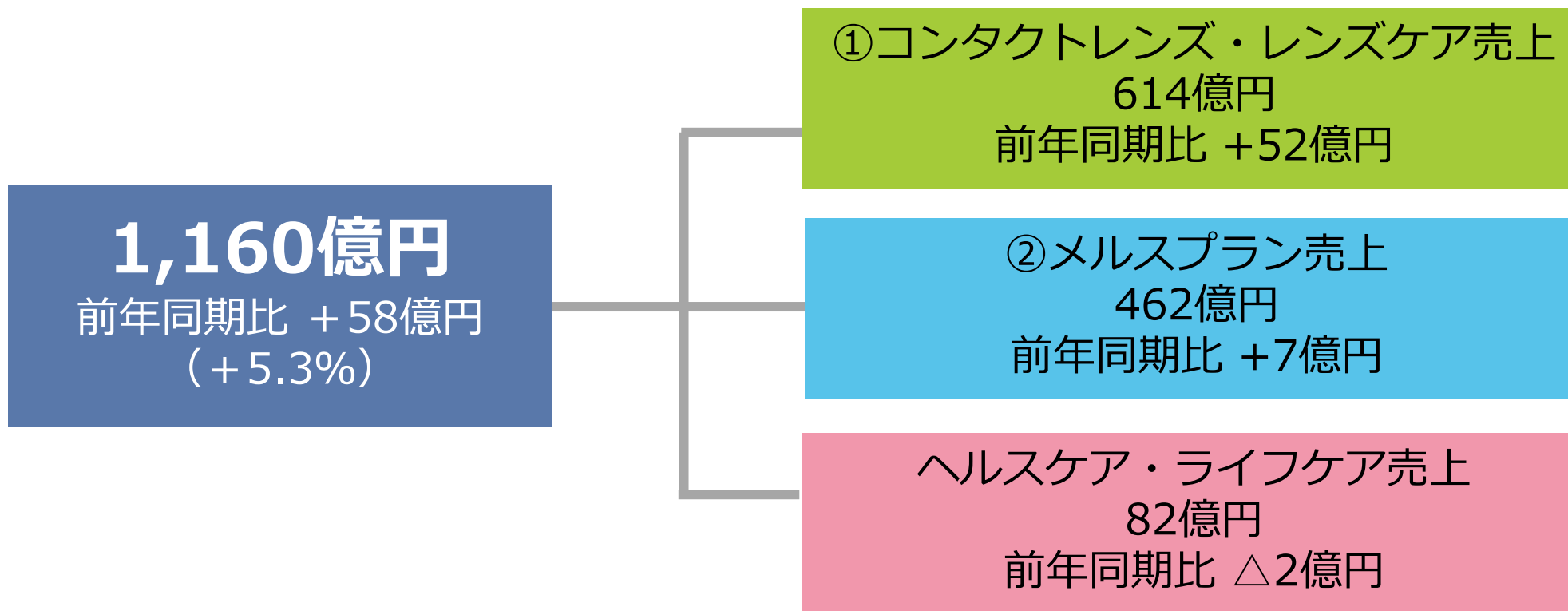
百万円

※2023/3期における実勢レート

EUR : 141.6円、USD : 136.0円、CNY : 19.5円

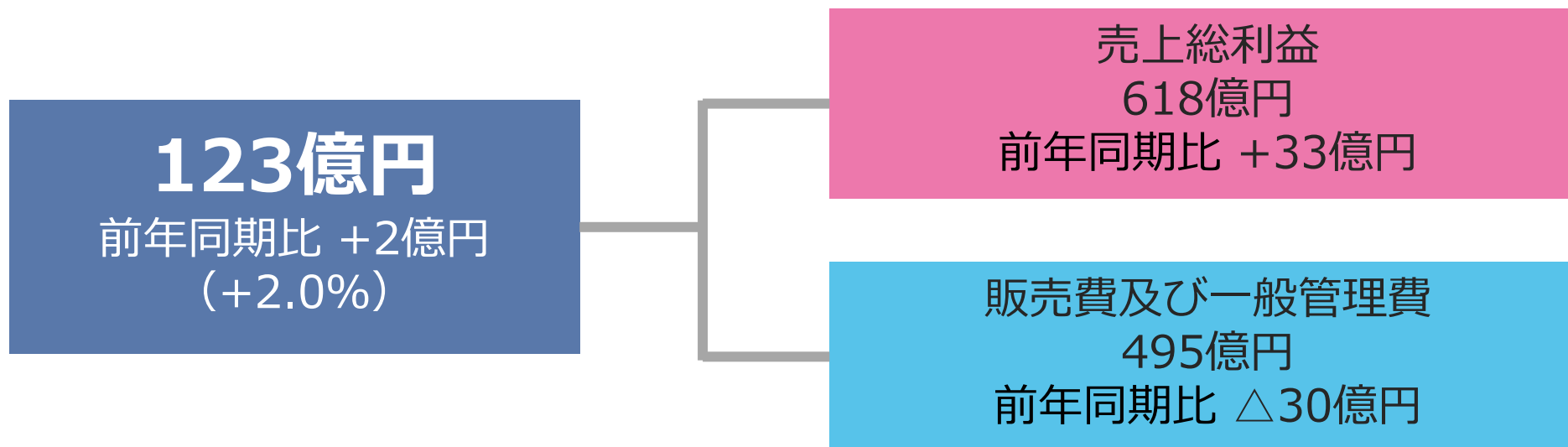
2024/3期予想における前提為替レート

EUR : 148.0円、USD : 134.0円、CNY : 19.4円



主な理由

- ①アジアにおけるオルソケラトロジーレンズ関連製品の販売増加を予想
- ②1DAYを中心としたメルスプラン会員数の増加を予想

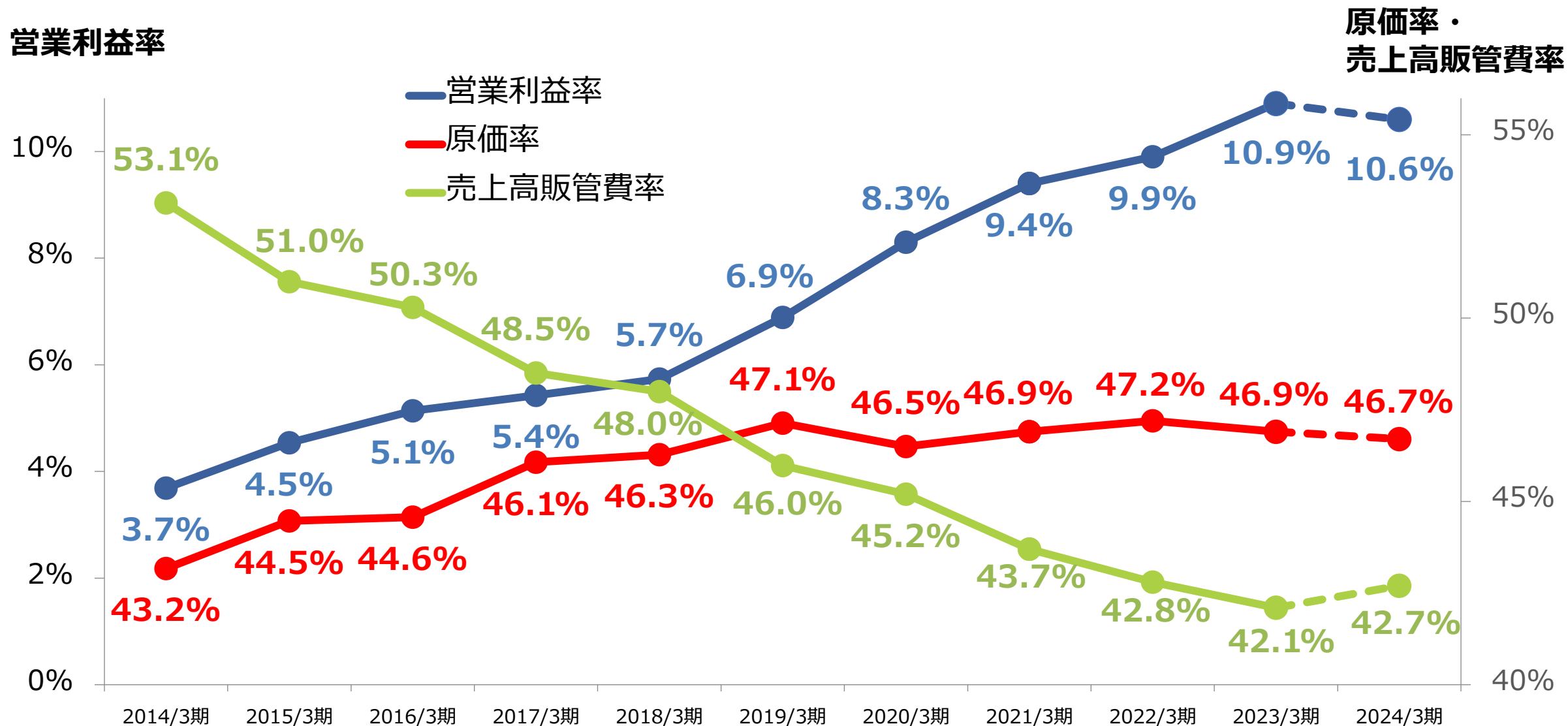


主な理由

売上高増加に伴い売上総利益は増加を予想
新製品開発強化や新工場稼働準備など将来成長のための費用増加を予定

原価率・売上高販管費率・営業利益率推移

営業利益率



(予想)

配当予想

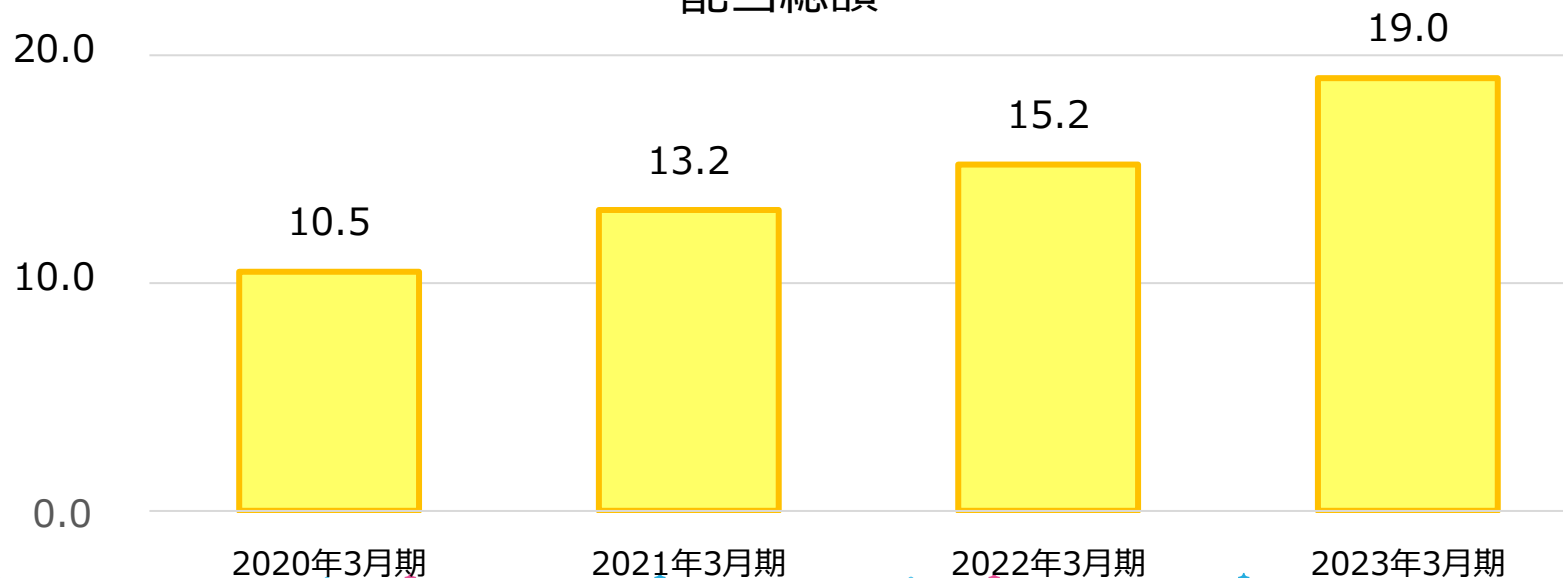
- ✓ 2023年3月期 1株当たり**25円**
- ✓ 2024年3月期 1株当たり**25円**の年間配当を予想

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 (予想)
1株当たり配当金※	14円	17.5円 普通配当 15円 記念配当 2.5円	20円	25円	25円
配当性向	24.9%	22.2%	23.3%	25.7%	25.0%

※2020年3月期の期初に株式分割されたと仮定して計算

単位:億円

配当総額



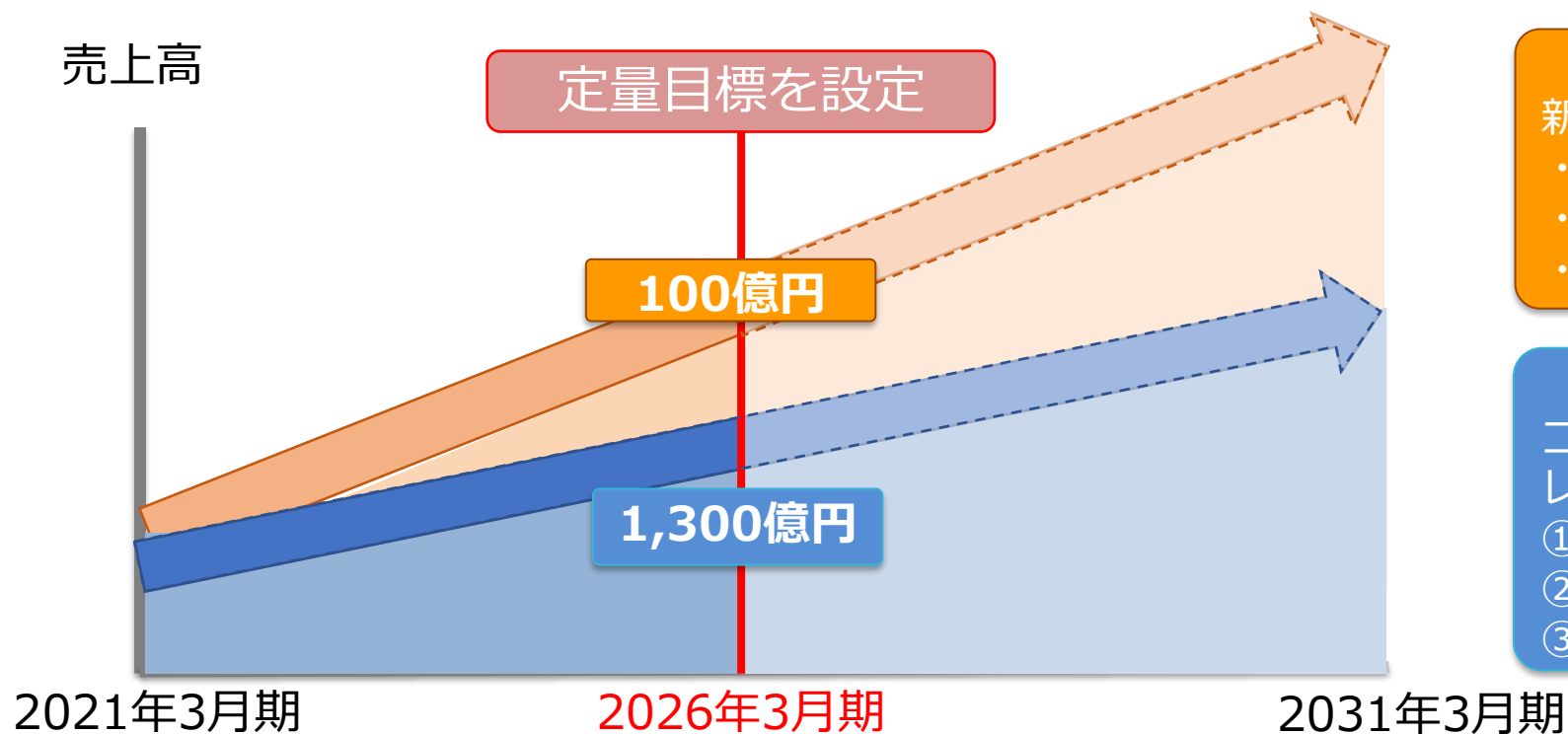
Ⅲ. 中期経営計画の進捗

新しい「みる」を世界に New Vision of Miru for the World

定量目標 2026年3月期

売上高: 1,400億円 営業利益率: 12% ROE: 10%

売上高



【ヘルスケア・ライフケア】

新たな事業を展開

- ・ペットライフ
- ・健康／食品ビジネス
- ・環境ビジネス

【ビジョンケア】

コンタクトレンズ及び
レンズケア事業の更なる拡大

- ① 海外売上拡大
- ② 1DAY販売拡大
- ③ メルスプラン拡大

2021年3月期

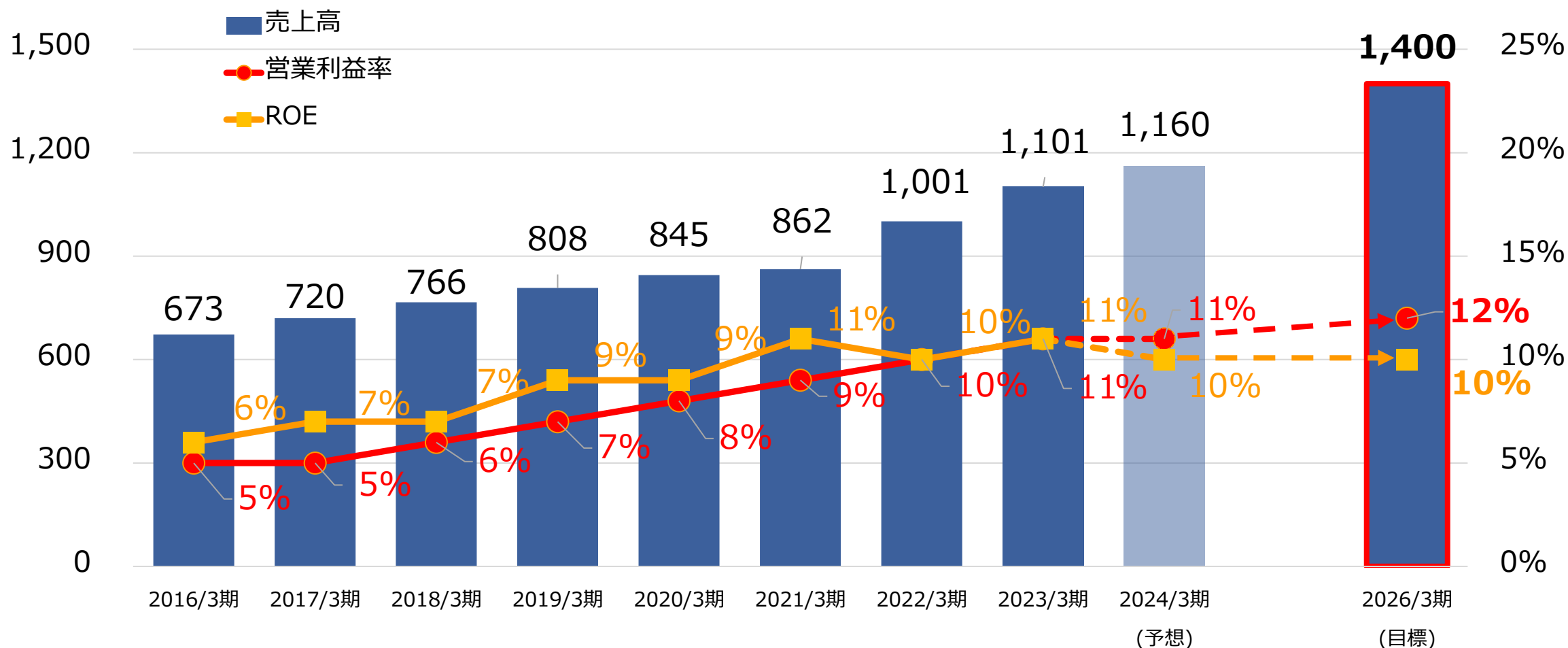
2026年3月期

2031年3月期

定量目標 2026年3月期

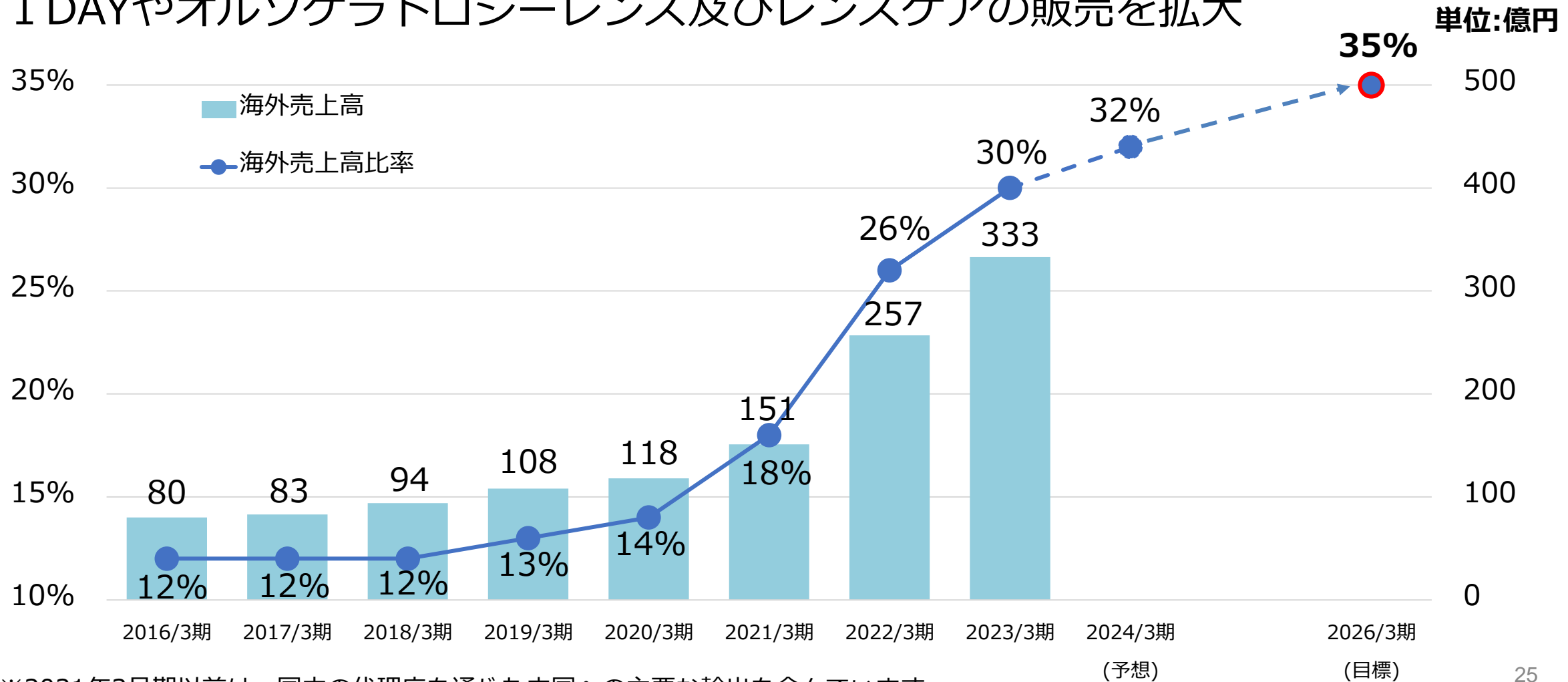
売上高: 1,400億円 営業利益率: 12% ROE: 10%

単位:億円



①海外売上高拡大（比率の上昇）

- ✓ 2023/3期(実績) : **30%** 2026/3期(目標) : **35%**
- ✓ 1 DAYやオルソケラトロジーレンズ及びレンズケアの販売を拡大

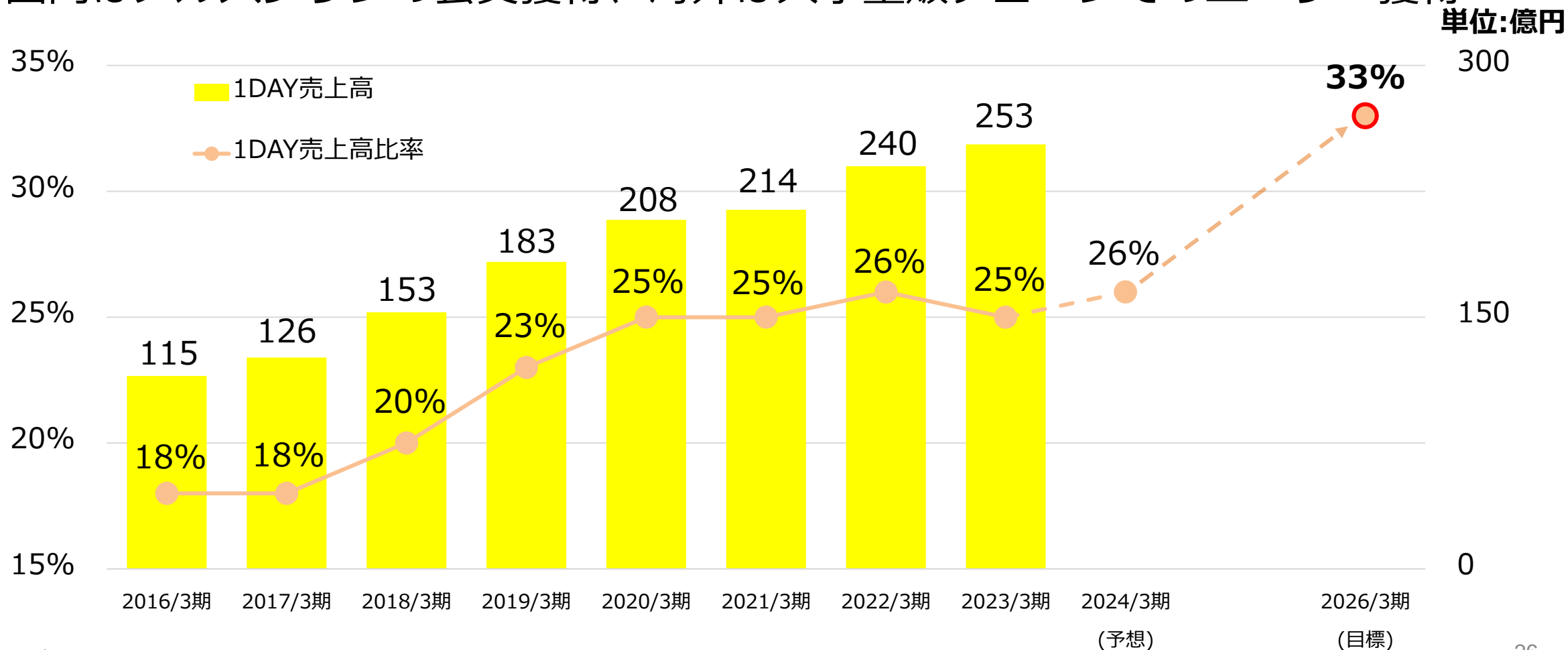


※2021年3月期以前は、国内の代理店を通じた中国への主要な輸出を含んでいます。

② 1 DAY販売拡大（比率の上昇）

✓ 2023/3期(実績)：**25%** 2026/3期(予想)：**33%**

✓ 国内はメルスプランの会員獲得、海外は大手量販チェーンでのユーザー獲得



※ビジョンケア事業の売上高構成

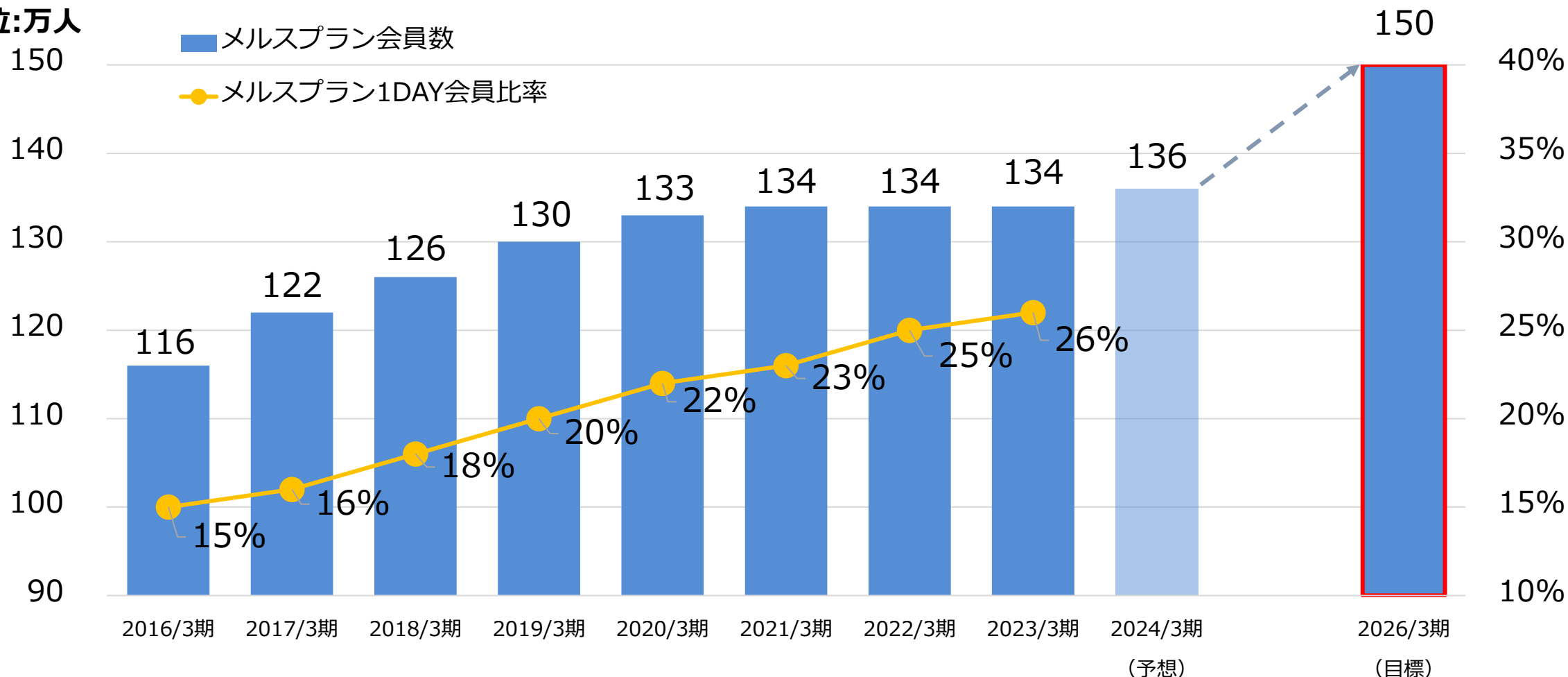


③メルスプランの更なる拡大

✓ 2023/3期(実績) : **134万人** 2026/3期(目標) : **150万人**

✓ 商品ラインアップの拡充や販促活動を実施

単位:万人

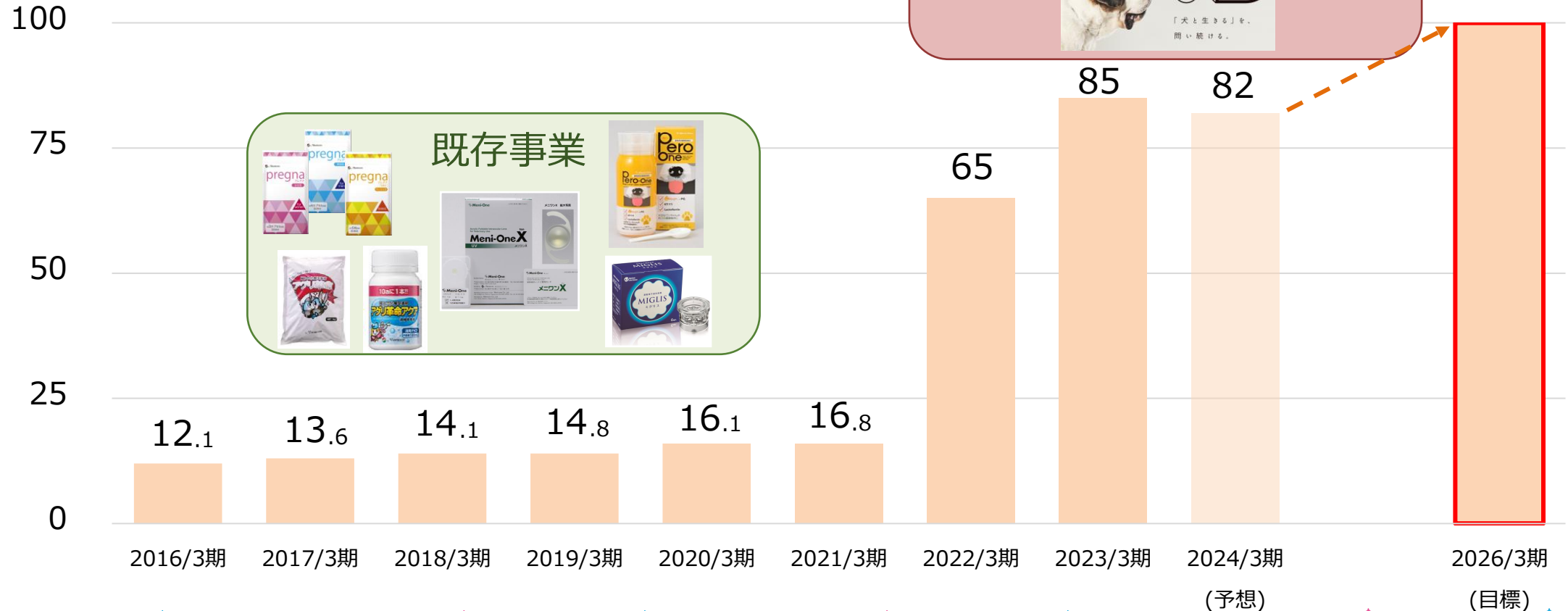


ヘルスケア・ライフケア事業の拡大

✓ 2023/3期(実績) : **85億円** 2026/3期(目標) : **100億円**

✓ 事業領域をさらに拡大

単位:億円



IV.成長戦略

✓世代別（30代以降,10-20代）の商品やプロモーションを展開することで、
会員層の拡大とコンタクトレンズユーザーのLife Time Value拡大を目指す

30代以降



遠近両用コンタクトレンズ
ラクティブ

Lactive

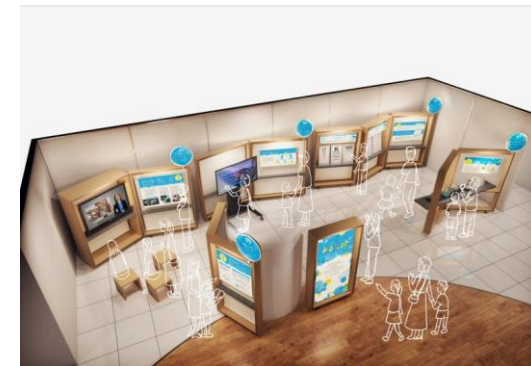
2週間交換遠近両用カラーコンタクトレンズ
「2WEEKメニコン Rei マルチフォーカル」
2023年2月よりラインアップ

遠近両用コンタクトレンズ向け
プロモーション展開

10-20代



1日使い捨てカラーコンタクトレンズ
「1DAY FRUTTIE」



子どもの目の健康や近視について
親子で学ぶための取り組み
「メニコンみるLab」開催

✓1DAYの生産能力を拡大し、日本・欧州・米国を中心に販売地域を拡大

生産



シンガポール工場
製造品：Magic
2024年3月期 新ライン稼働予定

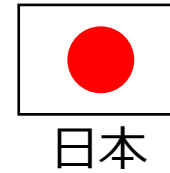


各務原工場
製造品：1DAYメニコン プレミオ
2024年3月期 新ライン稼働予定



マレーシア工場
製造品：1日使い捨てコンタクトレンズ
2025年稼働予定

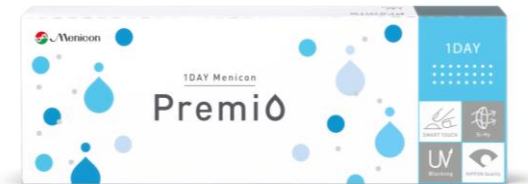
販売



メルスプランを中心に販売拡大



Magic



1 DAYメニコン プレミオ



欧州・米国

大手量販チェーン店に対し
当社製品をOEM供給し販売拡大



Miru 1day Menicon Flat Pack
(Magicの海外向けブランド)



Miru 1day UpSide
(1DAYメニコン プレミオの海外向けブランド)

✓ オルソケラトロジーレンズ関連の取組強化

製品	<p>α ORTHO-K アルファコーポレーション (生産国：日本)</p>	<p> Menicon B.V. (生産国：オランダ)</p>	<p> Menicon B.V. (生産国：オランダ)</p>
特徴	中国における2011年からの販売実績	高い酸素透過性	近視進行抑制用コンタクトレンズとしてCEマーク認証
今後(予定)	2024年に中国で生産開始	2023年5月に中国で販売開始	欧州及びその他地域で販売国拡大
主な販売地域	中国、日本、その他アジア※、オセアニア	欧州、中国、その他アジア※、オセアニア	欧州、その他アジア※、オセアニア

※その他アジア：中国、日本を除く

✓ 全ての人々が幸せや豊かさを実感できるような製品・サービスを提供

生殖補助関連機器



開発・販売

運動精子選別装置
(クリニック向け)

商品の認知度向上
推進

サプリメント



開発・販売

ヘルスケア/妊活/美容
サプリメント等
(クリニック/EC/
販売店向け)

オリジナリティある
商材・サービスの
開発

環境・バイオ



開発・販売

堆肥化促進材/
稲わら分解促進材等
(農家/畜産家向け)

関連商材の開発・
販売推進

食品



販売

鮮魚・米(輸出)
乾物等(輸入)
(食品スーパーや/
卸業者向け)

取引量拡大による
収益性向上

動物医療



開発・販売

動物用の眼内レンズ/
コンタクトレンズ
/サプリメント等
(動物病院向け)

サプリメントの
販売促進

免責事項および将来見通しに関する注意事項

免責事項

この資料は投資家の皆様の参考に資するため、株式会社メニコン（以下、「当社」という。）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。

当資料に記載された内容は、2023年5月15日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資を行う際は、必ず投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

お問合せ先

株式会社メニコン 経営企画部 財務&IRチーム

TEL : 052-935-1646

E-mail : menicon-ir@menicon.co.jp

www.menicon.co.jp/company